



楽しく、新たなコミュニケーションへ 最新の情報をお伝えし、皆様のご意見を反映します

副院長 稲垣末次

廊下や待合いに多くのお知らせやポスターが貼られ、随分古くなったものと新しいものが混然と……どこの病院でもよく見る風景ではないでしょうか。病院の立場からは多くの情報をお伝えするつもりでも、患者さんは自ら探して目に留まった掲示だけを勝手に読むわけですから、親切な情報の伝え方とは言えません。



私たちは昨年9月に、外来診察を待つイライラ緩和のために大型テレビでハイビジョン映像をご覧いただくことから始めたのですが、10月からは患者さんへ最新の健康情報や病院ニュースなどの情報画面を加えることで、新たな対話を始めました。今ではアンケート結果の速

やかな報告や、それを踏まえた新しい提案をお伝えするなど、コミュニケーション手段としての活用が増えてきました。これまでお伝えしてきた情報はこの半年間に40回近く更新しましたが、今回はそのごく一部をハイライトとしてご紹介いたします。

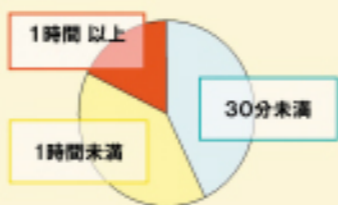


昨年の12月に、皆様にご協力いただきましたアンケート調査につきまして、報告いたします

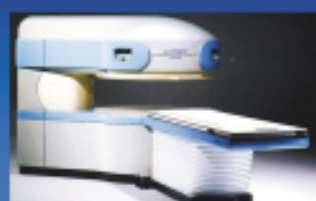


外来看護部

待ち時間の割合



MRIって?



当病棟では、予約制で行っております。来院時またはお電話でご相談下さい。



愛寿会同仁病院
健康管理課



感染対策委員会からは全国的に流行したインフルエンザに関する最新の感染情報を表示、外来スタッフからは6月と12月に実施した2種類のアンケート調査の結果を分かりやすく図表を入れて報告、もちろん医師の休診情報も見やすくお知らせしています。また放射線科からはMRI検査のすぐれた特長や役立つ知識を紹介、健康管理スタッフからはメタボリック症候群への治療のきっかけとなる特定検診と特定保険指導を案内、そして薬剤部からは院外処方についてアンケート調査の結果を公表しました。おかげさまで、これらをご覧いただいた患者さんからは貴重なご意見、感想、また共感のお言葉を頂戴しました。特に、薬剤の院内での受け取りを希望する皆様からの多くの声を拝聴し、新たな試みを「私たちの提案」と銘打って4月1日から開始したところです。

今年の1月には診察室にも小型ディスプレイ

を設置して、患者さんには画面がさらに見やすくなりました。患者さんに応じた最適な情報をご覧いただき、同じ画像を通じて医師と患者さんが対話できるなど、情報を共有する意義は大きいと実感しています。具体的には、薬の効能・副作用を患者さんと一緒に確認することや、私の専門領域の心臓MRI検査では心臓が動く様子を見ながら説明し、今後の診療を相談するなど様々な活用しています。



「楽しく、新たなコミュニケーション」を手がかりに、皆様に一層ご納得いただける医療を提供できるよう、頑張りたいと思っています。

ホルター心電図のご案内

生理機能検査室 神山義孝

ホルター心電図の“ホルター”とは何か、みなさまご存知でしょうか？

実は米国電子工学の“ホルター博士”が1950年代に長時間心電図を記録する方法を開発したことから、長時間心電図のことをホルター心電図と呼ぶようになりました。現在は24時間心電図記録が主流であり、当院のレコーダも24時間記録器です。



豊富な機器の導入により、新たな付加情報が追加され、しかも快適にホルター検査を受けていただけるようになりました。

ホルター心電図検査は次の目的で広く使用されています。

1. 危険な不整脈の発見、治療効果の判定
2. 運動時の虚血や心拍数の解析
3. 無症状の狭心症の発見
4. ペースメーカー機能の解析
5. 自覚症状と心電図の関係

脈が飛ぶ方、夜中や朝方に胸が痛む方、時々動悸がする方、稀に意識が遠くなる方、などの自覚症状がある方はホルター心電図検査を受けられることをお勧めします。



(JAXA ホームページから引用)

さて、JAXA(宇宙航空研究開発機構)が進める国際宇宙ステーション「きぼう」には宇宙飛行士の若田光一さんが乗り込み、今年の3月18日から長期滞在中であることはご承知のとおりです。そこでは本院が採用しているものと同じホルター心電計を用いて、宇宙での心臓の状態が調べられています。臨床医学への活用だけでなく、宇宙医学の発展にも性能を発揮する、安全で優れた検査方法と言えるでしょう。

当院では最新型ホルター心電図解析システムを2008年12月に導入しました。レコーダは軽量小型(79g)、シャワーや入浴が可能なタイプを採用し、日常生活のままの検査が可能となりました。これまでのホルター検査では入浴中の記録が出来なかったため情報不足は否めなかったのですが、防水で軽